

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の成果

番号	事業完了日	部署	事業名	実績					事業概要
				a 事業費	b 特財	c 地方創生 臨時交付金 (充当額) 通常分	c 地方創生 臨時交付金 (充当額) 事業者支援分	d 一財 a-b-c	
1	12/1	総務課	庁舎トイレ手洗い場蛇口改修事業	1,903	0	1,903	0	0	市役所庁舎のトイレ手洗い場における感染リスクを低減させるため、蛇口ハンドルを直接手指で触れることが少なく、肘や腕でも操作できるレバー式に交換したことにより、感染拡大防止につながった。 滝川市庁舎手洗い水栓改修工事：1,903千円（66カ所）
2	6/21	企画課	滝川市内バス路線事業継続支援事業	5,450	0	674	4,776	0	新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等に伴い路線バスの利用が低迷していることから、市内バス路線を運行する事業者の事業継続を支援するため、支援金を交付したことにより、事業継続につながった。 滝川市内バス路線事業継続支援金：5,450千円（路線バス事業者2者）※5,450千円のうち、674千円は通常事業分、4,776千円は事業者支援金を充当。
3	9/30	くらし支援課	コミュニティセンター等ストーブ更新事業	19,633	0	19,633	0	0	コミュニティセンター及び農村環境改善センターにおいて、窓開け換気を行うことで冬期間の室温が著しく低下し利用環境が悪化することから、室温を良好に保てる性能のストーブに更新したことにより、感染拡大防止と利用環境の改善を行うことができた。 コミュニティセンター等ストーブ更新購入：19,633千円（扇町5台（1,047千円）、幸町4台（605千円）、大町6台（1,253千円）、北分館6台（1,166千円）、東滝川10台（2,320千円）、西地区7台（1,408千円）、北地区10台（2,072千円）、緑地区5台（1,023千円）、東地区6台（1,150千円）、本町1台（230千円）、中地区11台（2,217千円）、改善センター23台（5,142千円） 合計94台）
4	10/29	くらし支援課	コミュニティセンタートイレ改修事業	12,837	0	12,837	0	0	コミュニティセンターにおける飛沫・エアロゾル感染防止のため、蓋付き洋式トイレへの改修及びトイレ床面の乾式化工事を行ったことにより、感染拡大防止につながった。 コミュニティセンタートイレ改修工事：12,837千円（トイレ改修：大町地区2台、東滝川地区転作研修センター5台、西地区2台、中地区3台、緑地区2台、東地区1台、本町2台、合計17台、床面乾式化：東滝川地区転作研修センター）
5	7/20	江部乙支所	江部乙支所冷暖房設置事業	704	0	704	0	0	江部乙支所の窓口移設に伴い執務室や窓口利用者の待機場所が高温多湿となり、マスクを着用することで熱中症リスクが高まることから、感染症対策と熱中症予防対策を両立させるため、空調設備を設置したことにより、感染拡大防止対策と熱中症対策を講じることができた。 江部乙支所冷暖房設置工事：704千円
6	5/31	子育て応援課	中央保育所網戸設置事業	312	0	312	0	0	中央保育所において、害虫等の侵入を防ぎ、安全な環境で十分な換気を行えるよう網戸を設置したことで、感染拡大を防止することができた。 中央保育所網戸修繕工事：312千円（1階部分、2階部分、給食室部分 合計23枚）
7	7/8	介護福祉課	高齢者介護予防活動支援事業	580	0	580	0	0	住民主体で実施している高齢者の介護予防事業「いきいき百歳体操」の事業を継続するため、ウイルス感染症対策として、加湿空気清浄機を整備したことにより、感染拡大を防止することができた。（コミュニティセンターを除く会場12カ所） 加湿空気清浄機：580千円（12台）
8	8/25	都市計画課	都市計画情報パブリック公開GIS構築事業	2,563	0	2,563	0	0	都市計画区域や用途地域などの都市計画情報をパソコンやスマートフォンから確認できる検索システムを利用した閲覧サービスを実施し、市役所への来庁機会を減少させたことにより、対面による感染リスクを抑えることができた。（令和3年9月1日から閲覧サービスを開始） 都市計画情報パブリック公開GIS構築業務：2,563千円
9	10/8	学校運営課	小中学校手洗い場給湯機器整備事業	5,588	0	5,588	0	0	小中学校において、冬期間でも十分な手洗いを行うため温水が必要不可欠であることから、給湯器未設置校へ設置するとともに、温水の出水機能が低下している電気温水機の湯量を増強したことにより、感染拡大防止につながった。 市内小中学校給湯設備整備工事：5,588千円（滝川第一小学校2,343千円、東小学校1,397千円、明苑中学校1,848千円）
10	9/30	学校運営課	小中学校ストーブ更新事業	30,756	0	30,756	0	0	小中学校において窓開け換気を徹底しているが、冬季は外気温の影響により急激に室温が低下し、学習環境が悪化するため、暖房機能を増強し室温を良好に保てるよう、ストーブの更新を行ったことにより、感染拡大防止対策と学習環境の整備を行うことができた。 市内小中学校暖房機整備工事：30,756千円（滝川第二小学校57台（12,936千円）、江部乙小学校43台（9,570千円）、江陵中学校25台（8,250千円）、合計125台）
11	5/10	滝川市立病院	病院事業会計繰出金	19,822	0	0	19,822	0	市立病院における感染対策の実施に係る経費を病院事業会計へ繰出した。 （病院医療システム（AI問診システム、患者呼び出しシステム等）の導入により医療体制の強化につながった。）

番号	事業完了日	部署	事業名	実績					事業概要
				a 事業費	b 特財	c 地方創生 臨時交付金 (充当額) 通常分	c 地方創生 臨時交付金 (充当額) 事業者支援分	d 一財 a-b-c	
12	11/19	産業振興課	滝川市酒類卸売事業者支援金	600	0	600	0	0	緊急事態措置期間（2021年5月16日～6月20日）において、滝川市内飲食店等との酒類卸売取引の停止や減少に伴い、売上が大きく減少した事業者を支援するため、国の月次支援金又は北海道の道特別支援金Bに上乗せして支援金を給付したことにより、事業継続につながった。 滝川市酒類卸売事業者支援金：600千円（法人2件×200千円、個人2件×100千円）
13	3/31	総務課	新型コロナウイルス感染症防止対策事業	10,000	0	10,000	0	0	消毒用品、マスク、手袋、ポリ袋、感染対策防護キット等を購入し、公共施設における感染症拡大の防止をすることができた。 需用費：6,767千円、備品購入費：3,233千円
14	2/22	総務課	庁舎空調設備改修事業	59,730	0	59,730	0	0	市民の利用が多い市役所庁舎の換気を適切に行うため、換気能力の向上及び高効率化を目的として空調設備の改修を行ったことにより、感染拡大の防止につながった。 滝川市庁舎空調設備改修工事実施設計：1,210千円、滝川市庁舎空調設備改修工事：58,520千円
15	3/31	企画課	住宅建設・改修促進事業	31,096	0	31,096	0	0	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により今後も低迷が予想される建設需要喚起を行い、関連業界の発展や地域経済の活性化を促すことなどを目的とし、新築住宅を建築（購入）または住宅リフォームを行う者に対し、補助金を交付したことにより生活の支援と事業支援を行うことができた。 滝川市住宅建設・改修促進事業補助金：28,911千円 ・新築住宅の建築（購入）…20件（本体工事（購入）金額の5%、上限1,000千円） ・住宅改修…56件（施工金額の10%、上限500千円） 滝川市住宅建設・改修促進事業審査委託業務：2,185千円
16	1/31	介護福祉課 福祉課	高齢者等ワクチン接種送迎支援事業	10,564	10,000	564	0	0	新型コロナウイルスワクチンの1・2回目を接種する高齢者及び障がい者の接種場所への移動を支援するため、タクシー初乗料金相当額×4回（1人につき2回接種の往復移動分）のタクシーチケットを交付したことにより、ワクチン接種を推進することができた。 タクシー使用料：9,276千円（延べ利用人数16,866人×550円）、事務費：1,288千円（需用費431千円、役務費857千円） （特定財源）新型コロナウイルス感染症対応特別基金
17	2/28	健康づくり課	保健センタートイレ改修事業	3,300	0	3,300	0	0	保健センターにおける飛沫・エアロゾル感染防止のため、蓋付き洋式トイレへ改修したことにより、感染拡大を防止できた。 滝川市保健センタートイレ改修工事：3,300千円
18	12/7	健康づくり課	保健センター手洗い蛇口改修事業	41	0	41	0	0	保健センターにおける感染症予防対策を目的として、トイレ及び栄養指導室、健康指導室の手洗い場の蛇口ハンドルを直接手指で触れることが少なく、肘や腕でも操作できるレバー式に交換したことにより、感染拡大を防止できた。 滝川市保健センター手洗い蛇口改修工事：41千円（15カ所）
19	12/28	産業振興課	ワーケーション推進モデル事業	6,960	0	6,960	0	0	コロナ禍において新しい働き方である"ワーケーション"を検討する企業等の動きがみられるなか、滝川市が優位性をもち、継続的な事業推進が可能かどうか判断するためモデル事業を実施したことにより、コロナ禍における新しい働き方に関する検証を行うことができた。 滝川市ワーケーション推進モデル事業委託業務：6,960千円
20	2/24	学校運営課	学校保健特別対策事業費補助金	9,278	4,569	4,596	0	113	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業）を活用して、学校における感染症対策を徹底する取組等を支援することができた。 需用費：3,567千円、役務費：15千円、備品購入費：5,611千円、報償費74千円、使用料：11千円 （滝川第一小学校817千円、滝川第二小学校1,200千円、滝川第三小学校1,200千円、西小学校396千円、江部乙小学校400千円、東小学校1,210千円、江陵中学校1,251千円、明苑中学校1,259千円、開西中学校800千円、江部乙中学校745千円） （特定財源）学校保健特別対策事業費補助金
21	2/24	滝川西校事務局	学校保健特別対策事業費補助金	2,023	1,000	1,000	0	23	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業）を活用して、学校における感染症対策を徹底する取組等を支援することができた。 需用費：1,843千円、備品購入費：164千円、報償費：16千円 （特定財源）学校保健特別対策事業費補助金

番号	事業完了日	部署	事業名	実績					事業概要
				a 事業費	b 特財	c 地方創生 臨時交付金 (充当額) 通常分	c 地方創生 臨時交付金 (充当額) 事業者支援分	d 一財 a-b-c	
22	1/21	産業振興課	滝川市事業者緊急支援金給付事業	18,035	0	0	18,035	0	市内事業者等への時短要請や外出自粛といった措置が長期化している実態を鑑み、事業継続に支障が生じている幅広い事業者を支援するため、国の月次支援金または北海道の特別支援金Bの給付決定を受けている事業者に対し、市が独自で支援金を給付したことにより、事業継続を支援することができた。 滝川市事業者緊急支援金：18,000千円（法人事業者57件×200千円、個人事業者66件×100千円）、事務費：35千円（需用費3千円、役務費32千円）
23	3/30	学校運営課	市立学校保健室空調設備設置工事	7,700	0	7,700	0	0	「新しい生活様式」としてマスクの着用が求められるなか、特別支援学級の児童生徒や体温調整が困難な児童生徒などのために、熱中症予防対策と感染拡大防止対策を両立させるため、保健室に空調設備を設置したことにより、熱中症予防対策と感染拡大防止対策を行うことができた。 市立学校保健室空調設備設置工事：7,700千円（市内小学校6校、市内中学校3校、滝川西高等学校、計10校）
24	2/28	福祉課	社会福祉協議会事業安定化支援事業	1,400	0	1,400	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により各種寄付金造成事業が中止となったこと等に伴い寄付金等の大幅な減少が見込まれ、社会福祉協議会が実施する各種社会福祉事業の実施が困難となり、成年後見支援やボランティア活動支援、歳末たすけあい見舞金等の低所得者層への支援などに支障をきたすことから、支援金を給付することにより各種社会福祉事業の継続を支援することができた。 滝川市社会福祉協議会事業安定化支援金：1,400千円
25	3/31	福祉課	冬の生活支援金給付事業	27,079	0	24,348	0	2,731	新型コロナウイルス感染症の影響による世帯収入の減少に加えて、原油価格の高騰に伴い北海道の冬の生活に欠かせない暖房のための灯油購入費用等の寒冷地特有の生活経費が増加していることから、影響が大きい低所得の高齢者世帯、ひとり親世帯及び重度障がい者世帯に対し給付を行うことで、生活の支援を行うことができた。 冬の生活支援金：25,494千円（3,642世帯）、事務費：1,585千円（需用費235千円、役務費1,350千円）
26	3/18	教育総務課	修学旅行キャンセル料支援事業	3,303	0	3,303	0	0	緊急事態宣言の発出により、修学旅行等をキャンセルせざるを得なくなった際に発生したキャンセル料の保護者負担分を支援することにより、感染リスクを抑えることができた。 滝川市修学旅行等の中止又は延期に伴うキャンセル料等に係る補助金：3,303千円（滝川第三小学校分18,000円（ひとり300円）、江部乙小学校分136,400円（ひとり8,525円）、江陵中学校2年生分200,787円（ひとり2,159円）、江陵中学校3年生分1,357,180円（ひとり12,338円）、明苑中学校分1,590,840円（ひとり11,784円））
27	3/15	社会教育課	滝川市教育委員会指定管理受託者支援事業	3,840	0	3,840	0	0	新型コロナウイルス感染予防対策として北海道及び市からの休業要請等により、やむなく休館をすることとなり、かつ、今後の利用料収入の大幅な減少が見込まれる教育委員会の所管施設における指定管理受託事業者へ支援金を交付したことにより、事業継続の支援ができた。 指定管理施設管理運営安定化支援金：3,840千円（文化センター1,670千円、スポーツセンター等1,350千円、音楽公民館820千円）
28	3/31	滝川市立病院	病院事業会計繰出金	2,188	0	2,188	0	0	市立病院における感染対策の実施に係る経費を病院事業会計へ繰出した。 (新型コロナウイルス対策のためのTV会議システムの導入、TV会議用機器の整備により、医療体制の強化につながった。)
合計				297,285	15,569	236,216	42,633	2,867	

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

交付決定額	278,849
通常分	236,216
事業者支援分	42,633